

平成26年度

壬生町立羽生田小学校

平成26年 5月7日
第2号 増山 和枝

はにしのこ

5月

教育目標

豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成
(徳) みんなと仲良くできる子ども
(知) よく考えて勉強する子ども
(体) 心も体も強い子ども

風薫る5月・みんな元気いっぱいです！

5/1(木)全校遠足「ぐんまこどもの国」

朝の雨もどこへやら、「ぐんまこどもの国」で過ごした時間は晴れ間が差し、予定通り楽しい活動ができました。一人一人が組み立て、絵付けをした「ペン立て作り」、思いっきり遊んだ「アスレチック活動」、満天の星にうっとりした「プラネタリウム体験」等、どの活動にも笑顔いっぱい元気に取り組んでいました。とりわけ、緑の美しい木々の下でみんなと一緒に食べたお弁当は格別だったようです。そして上級生が下級生をしっかりとリードし、わんぱく班での活動が協力して大変よくできたことは何よりの学習でした。家に帰ってからの「お土産話」は、いかがだったでしょうか。



4/16(水)授業参観・PTA総会

授業参観では、新学年でのお子様のがんばりをよく御覧頂けたのではないのでしょうか。子どもたちも気持ちを新たに、意欲をもって生活しています。そのやる気を上手く生かし大きく伸ばしていこうと、全職員で見守り支えていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

PTA総会も多くの方に御出席頂きありがとうございました。総会でも紹介しましたが、本校職員として新たに市川裕希先生(教員助手)が加わりました。14名の職員でさらに力を合わせてがんばっていきます。

<授業参観2年国語>



第27代PTA会長 木野内隆行様 掲額式

木野内隆行様には、平成25年度本校のPTA会長として御尽力いただき、心より感謝申し上げます。

今年度は、篠原孝生PTA会長様となります。今まで同様、会員の皆様のご協力よろしく願いいたします。

1年生親子給食

家の人と一緒に給食で1年生も嬉しそうでした。

給食後に、保護者の方には、壬生中の栄養士、栃木晴美先生から「食育」の話があり、皆さん大変熱心に聞いておられました。給食も大変おいしく毎日楽しみです。



町教育長の落合範子先生がいつもお話しして下さる「4匹のたい」について、私も保護者の皆様にお話しさせていただきました。

子どもは「愛されたい」「認められたい」「誉められたい」「役に立ちたい」という4匹のたいをもっています。特に子どもは、「誉められたい」という思いが強いのではないのでしょうか。子どものがんばりを認め、誉め、励まして、子どもが生き生きと毎日を過ごせるように応援していきたいものです。



家庭訪問お世話になりました。

家庭訪問、大変お世話になりました。PTA総会でもお話ししましたが、保護者の皆様と学校とが同じ方向を向き、同じ歩調で子どもたちを支えていくことが大切かと思えます。

家庭訪問で得ましたことを今後の指導に生かし、一人一人を大切にしていきたいと思えます。御協力、有り難うございました。



地震の時は「おいた」

物が

- ・おちてこない
- ・いどうしてこない
- ・たおれてこない

安全なところに

落ち着いて

素早く

避難しよう。



4/17(木) 避難訓練

今年度、第1回目の避難訓練を実施しました。1年生も入学して間もないのですが、とても真剣な態度で行動できました。「命を守る大切な学習」なのだという話もじっと目を見開いて聞いていました。

「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」についても「大切なことは何度でも繰り返して心に刻むこと」、そうでなければ「いざというときに動けない。」ということも皆で確認しました。よい学びがしっかりできました。

「子ども110番の家」・今年度もよろしくお願ひします

今年度も「子ども110番の家」の方々には、子どもたちの安全確保において大変お世話になります。

「いつも気をつけて見ていますよ。」という温かい御支援のお陰で、子どもたちも安心して登下校できております。今後ともお力添え、どうぞよろしくお願ひいたします。

新しい110番の家のプレートをお渡ししますので御活用ください。

<笑顔で登下校！>



<民話・坂田さん>



「民話・読み聞かせ」で心豊かに！

今年度も、民話「ふくべの会」の皆様や、夢のページの緑川和子さん・小牧敦子さん・伊藤美鈴さん、読み聞かせボランティアの本校保護者、山口昌恵さん・鈴木久美さん・小野恵理さん達の御協力を得ることができ、4月から活動がスタートしました。お話の世界に引き込まれている子どもたちの豊かな表情を見ていると、とても嬉しくなります。読み聞かせをとおして、さらに子どもたちの心が豊かになりますね。

5/16(水) 群読・読み聞かせ・<子育て親育ち講座>

すでに御案内をさせていただいておりますが、保護者の皆様においても、大変よい学びの機会になるかと思えます。子どもたちの群読や「夢のページ」の方の読み聞かせに続いて、ぜひ講座にも御参加ください。

自分たちも学びたいと他校の保護者の方も参加を希望されています。多くの方の御参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

今週の「俳句」

4月に紹介したものです。

「春の海

ひねもすのたり
のたりかな」
(与謝 蕪村)

「古池や

かわすとびこむ
水の音」
(松尾 芭蕉)

「雀の子

そこのけそこのけ
お馬が通る」
(小林 一茶)

「校長先生と言えば、今週の…」、「俳句」と、子どもたちの元気な声が返ってきます。

昨年度は、一年間「ことわざ」を伝えてきましたが、今年度は、毎週、週初めの給食時に「俳句」を一つずつ紹介することにしました。

日本語の美しさ、季節を大切にする日本人の感性の豊かさ等に少しでも触れさせたいと思えます。

できるだけ低学年でも感じ取れるような分かりやすいものを紹介していきますが、今はよく分からなくても、「耳にしたことがある」という経験は大きいかと思えます。どうぞ皆さんもお楽しみに。

— たけのこの ように育てよ 一年生 —

